

成果報告会

～新たな官民連携手法の導入に向けた検討の成果を発表～

国土交通省においては、地方公共団体が抱える課題（ニーズ）を、民間事業者からの新たな官民連携手法（シーズ）により解決を目指す「民間提案型官民連携モデリング事業」を実施しています。

本イベントでは、令和7年度に実施した民間提案型官民連携モデリング事業の成果を、民間事業者及び導入検討先自治体から報告します。

ご興味をお持ちの皆様から奮ってのご参加をお待ちしております。

開催日時

令和8年5月13日(水) 13:00～16:30

開催形式

オンライン（zoomウェビナー）

参加費

無料

プログラム

1.国土交通省からの趣旨説明（13:00～13:10）

2. 昨年度の調査事業者・地方公共団体からの調査成果の発表（13:10～16:30）

※発表順については、次ページをご確認ください。

戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保

- データに基づく実態的広域化の検討
- 過疎が進む小規模自治体におけるインフラの簡易管理から終活に向けた対策提言と実践
- 複数基礎自治体の広域連携によるネットワーク型インフラ包括的民間委託
- AIを活用した樹木管理デジタル化プラットフォーム構築による自治体の緑地インフラ維持管理の効率化・高度化
- 自治体が保有する市営住宅の効果的維持管理体制の検討

スモールコンセッションの推進

- CM方式を活用したスモールコンセッションによる大型町家群再生利活用の推進
- 地域・個人投資家・大手企業が一緒に公的不動産再生事業に参画できる地域活性ローカルマザーファンド導入
- 発展型のスモールコンセッションによる公的遊休不動産利活用

グリーン社会の実現

- 官民連携で実現する秩父の森の新たな価値創造
- グリーンインフラに関する官民連携の包括管理・運営サービス

申込方法

下記申込フォームまたは右のQRコードよりお申し込みください。

申込フォーム：<https://forms.office.com/e/pTFD977NUi>

申込期限：令和8年5月11日（月）17：00



問合せ先

国土交通省 総合政策局 社会資本整備政策課 小林、市岡、石井

TEL：03-5253-8111（内線24-224、24-218、24-226）、03-5253-8981（直通）

E-mail：hqt-PPP_PFI@gxb.mlit.go.jp

時間	調査名称	調査事業者名	導入検討先 地方公共団体
13:10～ 13:30	CM方式を活用したスモールコンセッションによる大型町家群再生利活用の推進	阪急コンストラクション・マネジメント株式会社	大阪府富田林市
13:30～ 13:50	過疎が進む小規模自治体におけるインフラの簡易管理から終活に向けた対策提言と実践	第一コンサルタンツ、日本大学工学部、東京大学共同提案体	高知県大豊町
13:50～ 14:10	複数基礎自治体の広域連携によるネットワーク型インフラ包括的民間委託	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	田原本町、川西町、三宅町 [奈良県磯城郡]
14:10～ 14:30	AIを活用した樹木管理デジタル化プラットフォーム構築による自治体の緑地インフラ維持管理の効率化・高度化	三井住友建設・HARDWOOD共同提案体	京都府木津川市
14:30～ 14:50	発展型のスモールコンセッションによる公的遊休不動産利活用	Amame Associate Japan株式会社・株式会社スタジオテラ共同提案体	東京都東大和市
14:50～ 15:10	自治体が保有する市営住宅の効果的維持管理体制の検討	Amame Associate Japan株式会社	兵庫県宝塚市
15:10～ 15:30	地域・個人投資家・大手企業が一緒に公的不動産再生事業に参画できる地域活性ローカルマザーファンド導入	株式会社エンジョイワークス	神奈川県横須賀市
15:30～ 15:50	官民連携で実現する秩父の森の新たな価値創造	建設技術研究所、ミドリク (Midriq) NbS株式会社	埼玉県秩父市
15:50～ 16:10	グリーンインフラに関する官民連携の包括管理・運営サービス	株式会社建設技術研究所	東京都杉並区
16:10～ 16:30	データに基づく実態的広域化の検討	インフロニア・前田建設・前田道路共同提案体	熊本県熊本市 広島県三原市

※各調査の詳細については、下記リンク先をご確認ください。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/sosei_kanminrenkei_rd1_000224.html